

コミュニケーション = “ことば(発語)” なの？

「目は口ほどにものを言う」という言葉を知っていますか。「情をこめた目つきは、口で話す以上に強く相手の心を捉えること」という意味で使われています。

【コミュニケーション=ことば(発語)でのやりとり】とイメージしやすいですが、実は、言葉以外の情報、視線や表情、態度、声のトーンが相手に与える印象がより大きいと言われており、それらを含めてやりとりすることがコミュニケーションです。

例えば、うれしい・楽しいこと、よく頑張ってチャレンジしたことは「うれしいね!」「すごい!」と言葉で伝えるだけではなく、ハグしたり、笑顔を返したりする。ダメなこと、特にけがにつなが

る危険なことは毅然とした態度（真剣な表情で、声のトーンを低くするなど）でダメと伝える。ことばと一緒に表情や声のトーン、スキンシップを工夫することで、こちらの気持ちが子どもに伝わりやすくなります。

鏡や窓ガラスに映ったあなたはどのような表情、態度をしていますか。目の前にいる子どもとのコミュニケーションについて、振り返ってみませんか。

